令和5年鶴岡市市民まちづくり活動促進事業

スポーツイベントの開催 kamiji cup

若者コース__プロフェッショナルラボ

0.団体名について

プロフェッショナルラボ設立理由

- ①工業科を代表する生徒が、生徒自身が考え行動し、様々な人と出会い協働していく きっかけをつくる活動をする。
- ②地域活性を目的にするイベントを計画したり、地域の課題を見つけ、その解決策等をビジネスの視点からも考え実施していく。
- ③イベントの計画、運営等のノウハウを身につける。
- ④羽黒高校を媒体として、地域の皆様にも参加して頂けるイベントの企画を行う。
- ⑤様々な商品開発を手掛け、地域に発信していく。

申請前の活動

R4より設立団体です。以前の活動はありません。

1.取り組みの背景・事業目的

[実践背景(地域特性・その他)]

- コロナ禍による、イベントの激減。
- ・複合型のイベントを開催できる条件にある。
- 柔道競技の活性化

[事業目的]

- 各イベントの復活、地域を元気にしたい。
- 高校生が、既存のイベントの運営に携わることで経験値アップと 運営側の負担の軽減を図る。
- スポーツを軸に様々な要素を加えたイベントを打っていきたい。

2.実践計画

- 1. 実施期間 2022年9月1日 ~ 2023年2月28日
- 2. 開催日 2022年10月22.23日 柔道大会の開催
- 3. 日 程 2022年9月~
 - · 協賛金 · 広告作成
 - ·宣伝(you tube活用)·使用物品手配
 - オリンピアン動画出演依頼
 - 2022年10月22.23日 大会開催
 - 2022年10月24~2023年2月下旬 残務実施

3.実践状況(柔道大会の開催)

Kamiji Cup

2022.10/22.23

羽黒高等学校

プロフェッショナルラボ

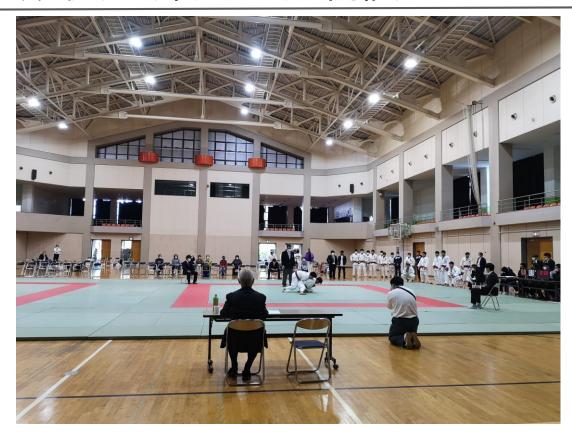


2022年 10月22.23日 羽黒高校 プロフェッショナルラボ主催 柔道大会開催 県外5チーム 東北、帝京長岡、八戸西、東日本国際大昌平、 秋田工業、羽黒 実施予算 本事業費 10万 協賛金6万 16万円で運営

- ← パンフレット表紙
- ← □ ゴ

どちらも生徒が製作

4.実践状況(柔道大会の開催)



羽黒高校に畳2面設置 団体戦・個人戦開催

団体優勝 各階級優勝 個人賞:MVP等 Kamiji Cup

羽黒高等学校 プロフェッショナルラボ

M





HOLDOMORCOURS













4.事業の成果と今後の課題

[事業の成果]

- 〇コロナ禍の中、大会を開催できた。運営に関してもうまくいった。
- 〇全国大会の前哨戦の役割を担えた。大会に参加下さった選手の皆 さんの結果が良くなった。
- 〇目的の達成ができた。

[今後の課題]

- ☆地域の皆さんへの拡散、参加を促すことが難しい(コロナも考慮して)
- ☆大会の拡散、認知の向上。
- ☆運営技術のレベルアップ。
- ☆大会規模の拡大。(鶴岡地区高校生の参加促進)